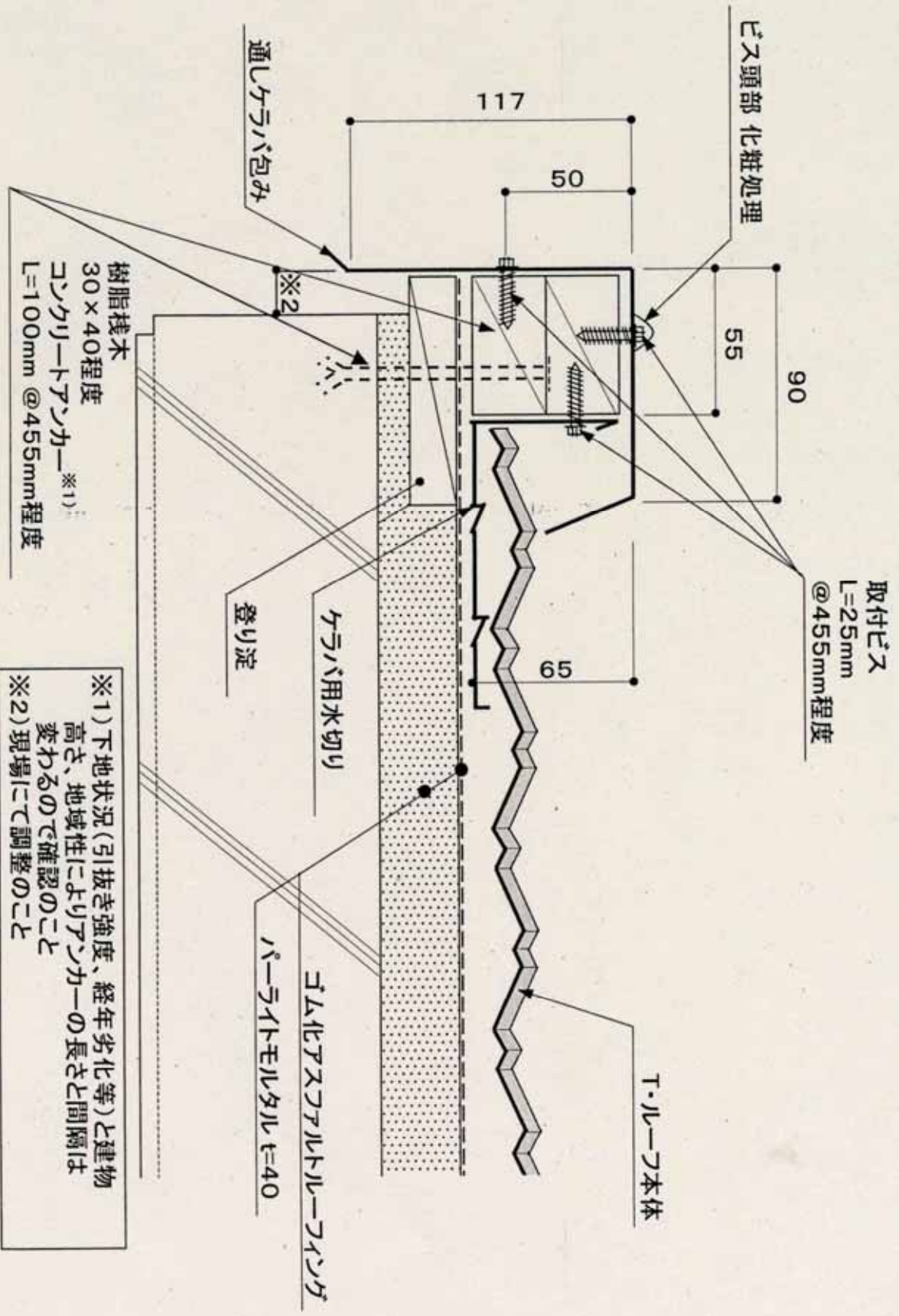


RCケラバ部納まり事例〈通しケラバ包み〉

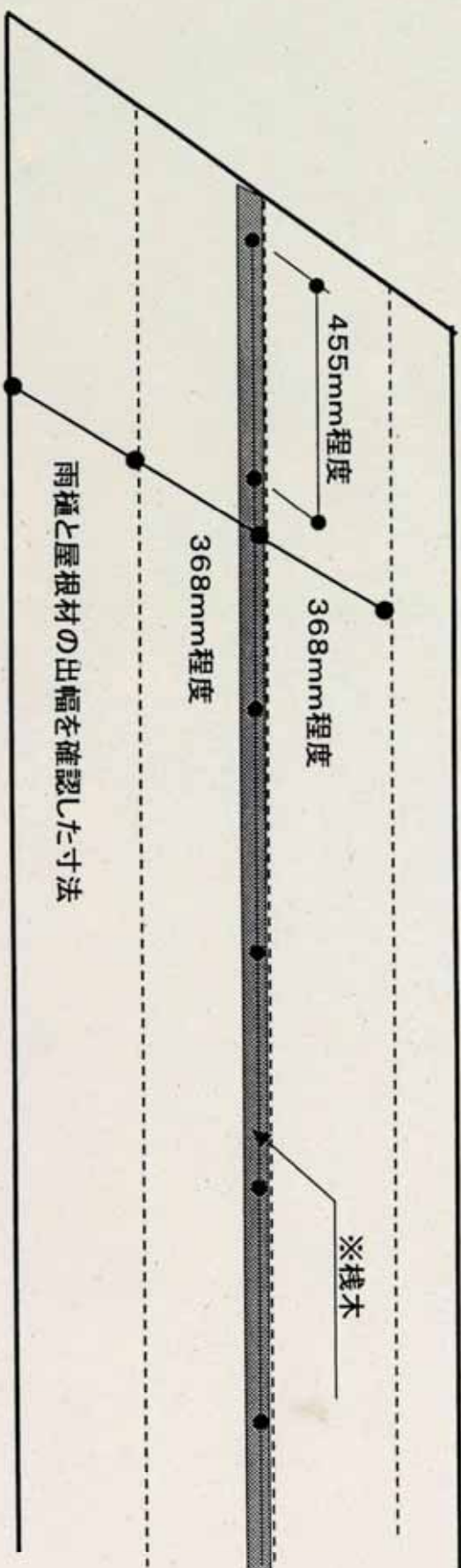


※1) 下地状況(引抜き強度、経年劣化等)と建物高さ、地域性によりアンカーの長さと同隔は変わるのて確認のこと

※2) 現場にて調整のこと

■ RC構造参考納まり【椼木仕様】

大棟部



※屋根根平部で使用する椼木寸法

【参考】高さ18mm～24mm×幅30mm～45mm

※屋根軒先部で使用する椼木寸法

【参考】高さ24mm～30mm×幅30mm～40mm

■ 施工方法

- ・椼木の取り付けは事前に電動ドリルで下地に穴をあけ、アンカービスで固定する。
- ・下穴及びビスの間隔は455mm程度で取り付けける。
- ・椼木の取り付け位置は基準墨に椼木上部を合わせ取り付けける。

RC構造本体参考納まり【椀木仕様】

【ポイント】

コンクリートアンカーの首下(かかり部分)の目安は

椀木の厚さ+均しモルタルの厚さ+下地コンクリートのかぶり厚※

※かぶり厚:コンクリート表面から鉄筋表面までの距離

(注)実際の仕様は、設計監理者や現場管理者に指示を仰いでください。

椀木 防腐処理

18~24×30~45

【参考】

コンクリートアンカー

L=75mm

@45mm程度

T・ルーフ本体

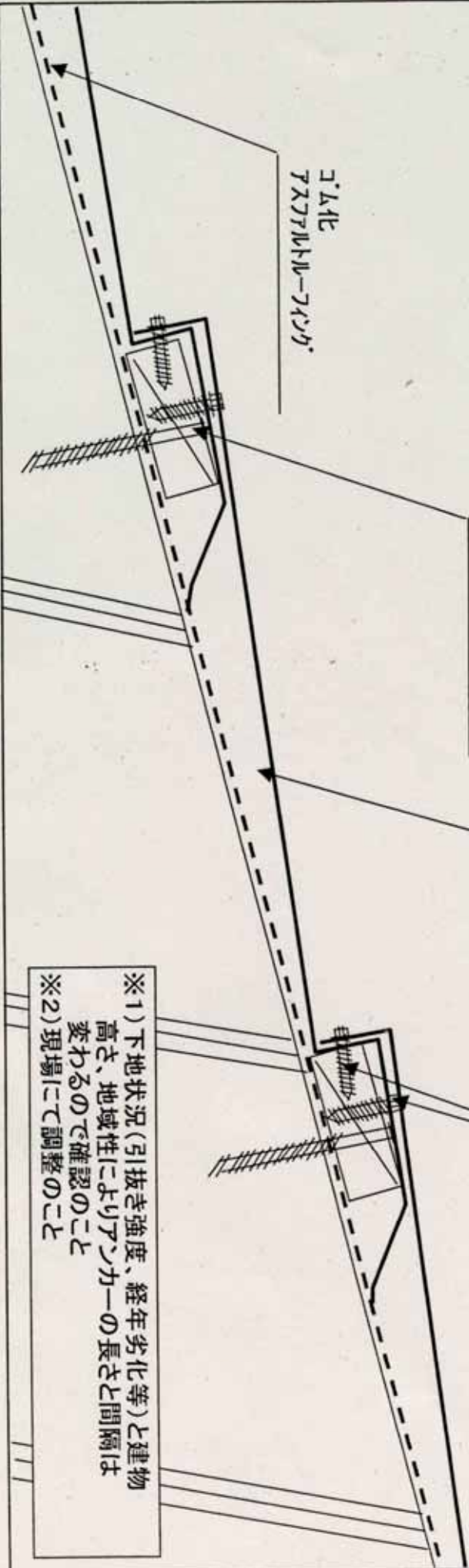
取付ビス

L=25mm

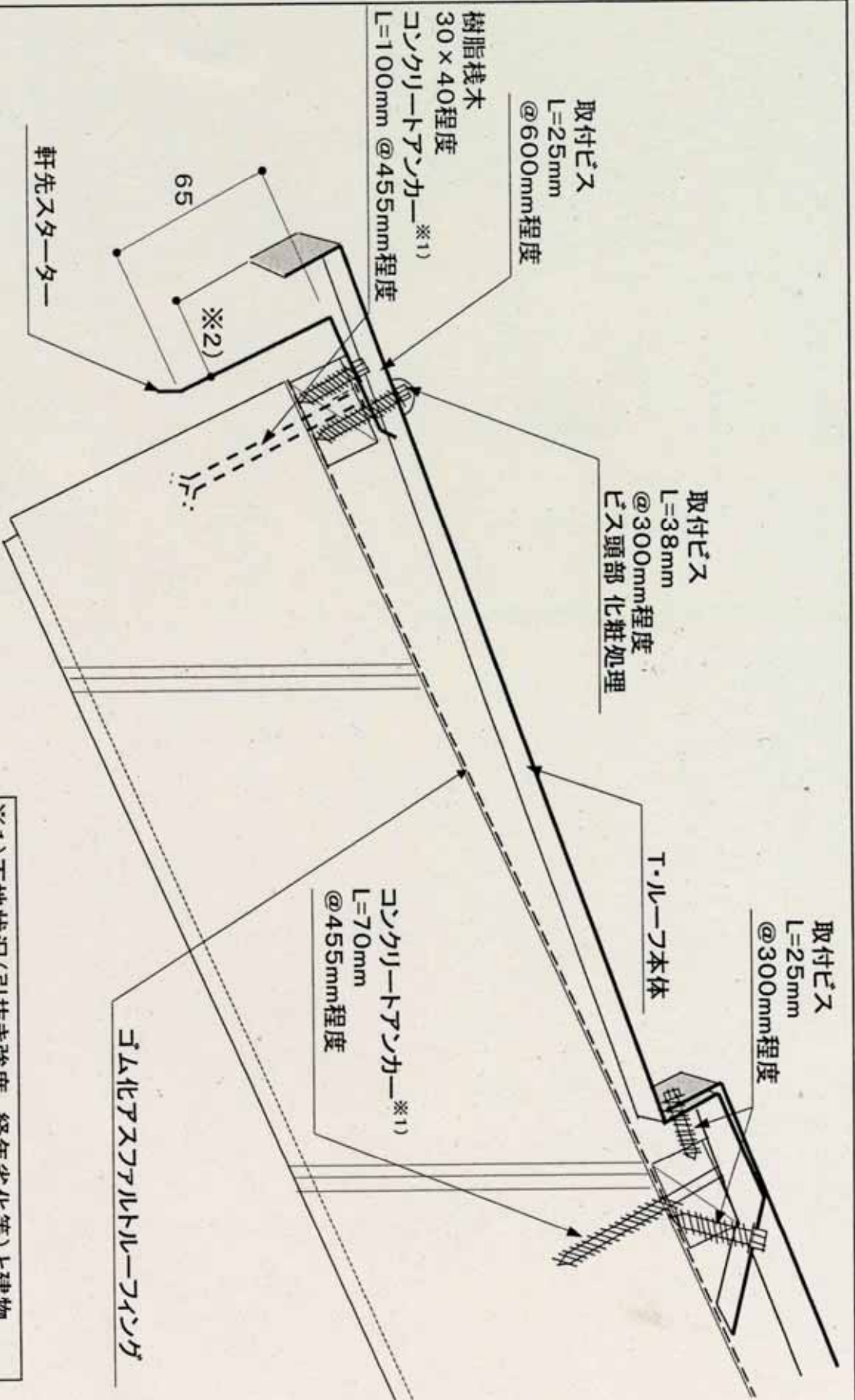
@300mm程度

コム化
アスファルトルーフィング

- ※1) 下地状況(引抜き強度、経年劣化等)と建物高さ、地域性によりアンカーの長さと同隔は変わるのを確認のこと
- ※2) 現場にて調整のこと



RC軒先部参考納まり【椼木仕様】



※1) 下地状況(引抜き強度、経年劣化等)と建物高さ、地域性によりアンカーの長さと同隔は変わるのて確認のこと

※2) 現場にて調整のこと